

✓ すいか保育園だより

寒さも少しずつ厳しくなり、冬の訪れを感じるようになりました。園内では、3.4.5歳児が発 表会に向け、楽器や歌、劇あそびを楽しんでいます。今年の発表会は、保育園のホールで行いま す。いつも生活している場所で、安心して発表ができるようにしていきたいと思います。

赤い羽根共同募金にご協力いただき、ありがとうございました。922円の募金がありました ので寄付させていただきます。

## ほめじょうずになろう!!

ほめることの大切さはわかっていても、実践するのはなかなか難しいですね。 コツは「普通にしているとき、こまめにほめる」ことです。

●できたことをほめる。

「(~できて) かっこいいね」「天才!」 「(拍手しながら)すごい!」「いまのいいね」「(くすぐりながら)上手~ 「さすが〇歳だね」

●がんばっている過程をほめる

「がんばってるね」「それでいいよ」「その調子」「大丈夫、できるよ」 「もう少しで、できそう」「これ難しいのに、がんばってるね」 「さっきより上手になってるよ」「いまできなくても、必ずできるようになる」

●存在をみとめる

「〇〇ちゃん、大好き!」「おもしろいね」「笑った顔、かわいいね」 「おいしそうに食べるね」「ママうれしい。ありがとう」 「〇〇ちゃん、生まれてくれてありがとう」「〇〇ちゃんといると楽しいな」

## ほめ言葉を補強する動作のいろいろ

- 子どもの頭をなでる
- 笑顔でうなずく
- ハイタッチする
- 抱きしめる など

ほめ言葉をかけながら行うとさらに効果的。 スキンシップやコミュニケーションを深め る意味でもおすすめです。



## せっかくのほめ言葉を台無しにする NGワード

- ・他人と比較する 「〇〇くんは、〇〇もできるんだよ」
- すかさず次の課題を与える 「きれいに片づけられたね。いつもこんなふ うだといいんだけど。」

「がんばったね。でもこのくらいは、できて あたりまえ」

発達障害の子どもを伸ばす魔法の言葉かけ

著者:Shizu 監修:平岩幹男